

集中ケア認定看護師

集中ケア認定看護師とは

高度医療、救命医療の発展により、集中治療領域では、看護職における専門家（Expert nurse）育成が必要であるという声があがり、誕生したのが、「集中ケア認定看護師」です。ここでいう「集中ケア」とは、その用語のごとく、重症かつ集中治療を必要とする患者、家族への看護、いわゆる生命現象の危機状態にある人間の反応に対処する看護ということです。

ICU、EICU にいらっしゃる患者、家族のみならず、全病棟でケアを必要としている対象者への看護について一緒に検討し、実践いたします。また、対象患者の看護における相談、教育活動に携わり、チームでのより良い看護の実現に向けて活動いたします。

役割と活動

実践

- ・ベッドサイドでの観察、ケアを通じた病態変化の予測と重篤化の回避への援助
- ・生活者として患者を捉え、患者にとっての健康な回復に向けた早期モビリゼーションの実践
- ・生命の危機的状態にある患者、家族の心理状態をアセスメントし、倫理的視点をもちながら患者、家族中心の医療実践にむけたチーム連携

相談

- ・集中ケア領域の相談・状態変化時の相談に対し、相談者が自ら解決の方向性を見出すことができるような支援
- ・各病棟からの患者の回復支援、重篤化予防のためのベッドサイドケアにおける相談への対応

教育

- ・自らが役割モデルとなり、看護者に対し集中ケア、患者回復に向けた実践指導の実施
- ・集中領域、各病棟での患者回復支援、重篤化予防のためのベッドサイドケア教育
- ・教科書での学びと実践をつなげるリフレクションに基づくOJTの充実
- ・院内外での看護教育の実施

集中ケア認定看護師として大切にしている看護

- 対象となる患者、家族の心身の状態を適切に捉え、重篤化を予防すること
- ベッドサイドに出向き、医学的知識に裏付けられたフィジカルアセスメント能力をもちながら、対象となる患者、家族が身体的精神的障害なく、もしくは障害程度を最小限に回復できるように、集中治療を受けている段階から、先見の目をもって意図的に早期モビリゼーションを実践すること
- その人らしさ、人となりを大切にし、その方にとって心身ともに健康な状態を支援できる看護師であること
- 集中ケアは急性期の一点ではなく、線でつながる継続性があることを認識し、病棟との連携を大切にすること



気軽にお声をかけてくださいね。